

令和6年度第3回理事会議事録

1. 日時：令和6年12月11日・水曜日 15：30～16：40
2. 場所：一般財団法人機械振興会館 6階61号室
3. 出席者：山田理事長、丸山副理事長、三木副理事長、坪田専務理事、
山田(誉)理事【オンライン】、浅野理事【オンライン】、
吉澤理事、田中理事、中川理事【オンライン】、北川理事、
滝本理事【オンライン】、山口理事【オンライン】、
宮本理事、治田理事【オンライン】、山田(昌)理事
加藤監事、鈴木監事【オンライン】

欠席者：吉田理事、杉浦理事、番所理事、辻理事、[順不同]

事務局：村上事務局長

4. 議事の概要

村上事務局長から、本日の出席状況について理事19名中出席15名の出席により理事過半数出席として会議が成立した旨の報告がされ、次いで山田理事長より開会の挨拶が行われた後に審議に入った。

第1号議案 令和6年度上期決算報告について

坪田専務より、配布資料に基づき報告が行われた。上期については、例年通りの推移であるが、物価高騰のため固定費が上がっている中で、不要な保守やリースを解約するなどし、経費節減に努めている。村上が事務局長代理から5月より事務局長に就任し、役職手当の増加に伴って人件費と福利厚生費が予算対比で多くなっていることを説明。

負担金収入は、環境関連のPL保険会員について、今期末で退会予定の正会員が来期分の保険契約を3月に結ばない見込みとなることから、720万円の予算から大幅な減額となり、収支ともに約174万円程度に減ると予測。

結果として事業活動収支差額は当初予算の収入超過額見込みを約28万円で上回る3,023,556円の収入超過となる見込みであることが説明された。

また、投資活動では、退職給付引当資産取得支出は予算通り150,246円を支出。展示会等積立資産の取得支出額は当初予算より約28万円増額した約287万円を支出し3,023,556円の支出超過とすることで、事業活動収支と投資活動収支を均衡させる見込みであることが報告された。

次いで、加藤監事より令和6年12月6日に工業会事務局にて監事監査が鈴木監事とともに実施され、財務処理は、定款等関係規定に基づき適法かつ公正妥当に執行されている旨が報告された。

以上を議長が諮ったところ、一同異議無くこれを承認した。

第2号議案 各種報告

(1) タイ海外視察団（三木副理事長、村上事務局長）

国際委員長の三木副理事長より、タイ海外視察に関して説明。その後村上事務局長より、配布資料を元に参加者とスケジュールの補足をおこなった。

(2) 車検・钣金デポ様自動車整備工場見学会（村上事務局長）

村上事務局長より説明。参加人数は事務局2名を含め32名、参加者からも大変参考になったという声を多数得た旨を報告した。

(3) 防災勉強会（村上事務局長）

村上事務局長より説明。参加人数は事務局2名を含め13名、自社の製品が防災関連商品に転用できないか検討していくのもよいと発言。

以上に関し議長が質問を募ったところ、特段の発言は無かった。

第3号議案 入退会の報告

村上事務局長より、退会予定会員2社の報告と、賛助会員入会希望企業1社についての説明がおこなわれた。

退会希望正会員

社名	TONE株式会社
代表者	矢野 大司郎
本社所在地	東京都荒川区東日暮里4-7-5
製造品目	レンチ、特殊工具
入会年月日	昭和34年9月14日
退会承認日	令和6年12月予定（2025年3月末退会見込み）
退会理由	社内事情による

退会予定賛助会員

社名	新明工業株式会社
代表者	近藤 恭弘
本社所在地	愛知県豊田市衣ヶ原3-20
製造品目	スキャンツールを活用したシステム等の開発

入会年月日 令和4年1月1日

退会承認日 令和6年12月2日（退会時期：2025年1月末）

退会理由 社内事情による

以上を議長が諮ったところ、退会については一同特段の異議無くこれを了承した。山田理事長より、規程上理事の総数は充足しているが、関西の理事が1名減少しているため、適切な理事候補を探していきたい旨を述べた。

入会については結論に至らず、審議は次回理事会へと持ち越しとなった。

第4号議案 その他

山田理事長より提案事項について議長が諮ったところ、他に意見もなく、以上をもって議事を終了した。

以上、理事会の議事を証するため議長及び議事録署名人（定款により出席された正副理事長と監事）がここに記名押印する。

令和6年12月11日 一般社団法人 日本自動車機械器具工業会

議長 山田 勝己

議事録署名人 丸山 将一

議事録署名人 三木 健太郎

同 加藤 弘樹

同 鈴木 久之

以上